

史跡・建築部会審議事項

H23・24 年度(報告)

【開催回数】

史跡・建築合同部会 5回 (H23 年度 3回・H24 年度 2回)

史跡部会のみ・建築部会のみ 各 1回

【主な審議内容】

(史跡部会)

- ・馬具櫓石垣保存修理(H22.10～H23.5)の工事完了報告
- ・平左衛門丸一帯発掘調査の審議及び現地指導
- ・平左衛門丸石垣保存修理範囲、修理方法の審議及び現地指導

(意見)

- ・南面のみでなく、北面についても測量設計を実施すべき。
→ 当初計画を変更し、測量設計を追加実施する。(平成 23 年度)
- ・解体範囲は必要最小限とすべき。(縦横断図及び現地指導)
→ 縦横断図による当初計画の解体範囲(現状変更許可範囲)より、範囲縮小した石垣保存修理を実施。(平成 24 年度)

(建築部会)

- ・馬具櫓及び続塀復元整備に関する指導・助言
→ H23.9.10 国復元検討委員会承認。H23.11.18 現状変更許可。
- ・平左衛門丸塀復元整備の国復元検討委員会指摘事項に関する指導・助言
(第 1 回国復元検討委員会指摘事項)整備対象年代を再確認し、提示せよ。
→ 整備対象年代を幕末期と再整理すること、また、塀形式や仕様等の建造物の詳細設計に関する技術的な指導・助言をいただき、国復元検討委員会へ提出・了承
(第 2 回国復元検討委員会指摘事項)
→ 指摘事項については、今後しっかり対応するように検討を進めて欲しい。
特に調査研究組織については十分検討してもらう必要がある。
→ 段階的に構築されている跡が見られる御肴部屋櫓跡については、更に遺構調査を進め、どのような変遷であったか調査研究を進めること。

H25・26 年度(予定)

【H25 年度・第 1 回】

- ・ 櫓方門建物調査報告とその周辺整備について
- ・ 特別史跡熊本城の石垣現状について

【H26 年度・第 1 回】

- ・ 未刊行報告書について
- ・ 重要文化財建造物の毀損状況について

【H26 年度・第 2 回】

- ・ 総括的報告書(整備事業編)について

【H26 年度・第 3 回】

- ・ 総括的報告書(整備事業編)について

※ 審議事項については、今後の進捗状況等により内容変更する場合がございます。